

「不具合の再発防止」を軸に、 「品質保証の仕組み」をつくりませんか？

こんなことで困っていませんか？

弊社の実務経験豊富なコンサルタントがお役に立てます。

不具合対策が
モグラたたきになっている

不具合が
再発する

次から次に
類似不具合が
発生する

不具合の
根本的原因が
つかめない

不具合対策の
内容が社内で
伝承されない

解決する方法があるのです。

再発防止を軸に、品質改善と品質保証ができる仕組みをつくる。

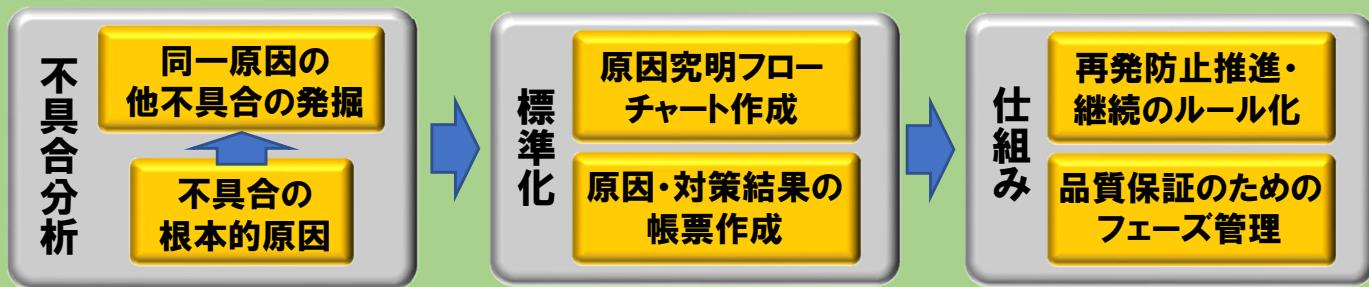
◆ 不具合原因分析

- ・不具合を技術と仕組みの両面から分析し、根本原因を究明する。
- ・同一原因系に基づいた類似不具合の再発防止を考える。

◆ 標準化とデータベース化する仕組みをつくる。

◆ 実務で活用し、再発防止を図る品質保証の仕組みを整備する。

【不具合再発防止のためのKEY POINT】



担当分野：ものづくりに関する品質・信頼性保証、生産性向上、組織マネジメント

講師紹介



田村 優

＜経歴＞

- ・1982年4月 日産自動車に入社 開発部門（設計、実験），品質保証部門を担当
・試験基準作成、試験手法の開発、PM（プロジェクトマネジメント）
・品質戦略、品質保証体制構築、再発防止活動
- ・2015年4月 河西工業に入社 営業、品質保証、開発、原価企画を担当
- ・2022年4月 東京ナレッジプランのメンバーとなる

＜主な講師と著書履歴＞

- ◆財団法人、サプライヤー、学会等での講師多数
- ◆信頼性に関する著書発行（共著、編著含む）7件

コンサル対象:ものづくり分野

コンサルテーマ

「不具合の再発防止」を軸に、
「品質保証の仕組み」をつくりませんか？

【課題】

- ・不具合の再発が多く、品質改善が進まない。
- ・品質保証の仕組みが整っていないために、品質が担保できない。

【課題解決・目標達成】

- ・不具合の原因究明フローチャートと原因究明帳票の標準化により、再発防止の進め方や仕組みをつくる。
- ・プロジェクトでの再発防止実務と品質保証のためのフェーズ管理とその管理手法を品質保証の仕組みとして構築する。

【コンサルの狙い】

- ◆ 不具合原因を技術と仕組み視点から体系的に整理し、原因系が同じ不具合現象の再発も併せて防止できるノウハウを身につけて頂き、それらの帳票をルール化することにより、継続的な「再発防止の仕組み」として品質向上につなげる。
- ◆ また、この仕組みを軸に、プロジェクト開発の各フェーズでの品質チェックを行うプロセスを標準化し、品質が担保できる「品質保証の仕組み」をつくり上げる。

【ステップ／スケジュール例】

項	ステップ	主な内容	N-3月	N-2月	N-1月	N月
1	ステップ1 不具合の全体像の把握	1. 過去の不具合を整理、分析し、貴社の不具合の特徴、問題点/改善点、収益への影響度等を明確にする。	➡			
2	ステップ2 不具合事象の原因の明確化	1. FTA※を利用して、不具合事象の原因をフローチャートとしてまとめる。 2. 不具合の真因を明確にする。		➡		
3	ステップ3 再発防止の仕組みつくり	1. 各帳票、フローチャート、見直し等の運用ルールを標準化し、「再発防止の仕組み」として運営する。			➡	
4	ステップ4 品質保証の仕組みつくり	1. プロジェクト開発プロセス上、チェックすべきフェーズとフィードバックサイクルを明示した品質保証体制をつくる。			➡	
5	ステップ5 実務への適用	1. プロジェクト開発等の業務において、帳票による品質のフェーズ管理を行う。				➡  最終報告

※FTA : Fault Tree Analysis(故障の木解析)

<基本料金>

料金につきましては、弊社にご相談ください。

【問い合わせ先】

株式会社東京ナレッジプラン

関東地区：営業部 内藤 ☎:080-2091-7839

✉:junji_naito@kngplan.com

中部地区：営業部 栃山 ☎:080-9756-6260

✉:masato_tochiyama@kngplan.com

関西地区：営業部 吉田 ☎:080-6213-2758

✉:kenichi_yoshida@kngplan.com